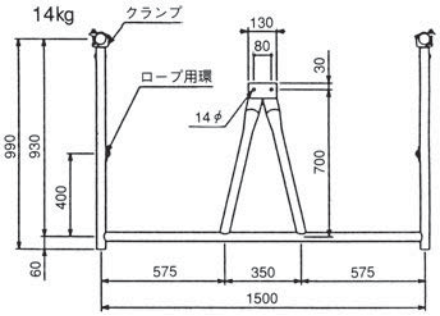
■吊足場

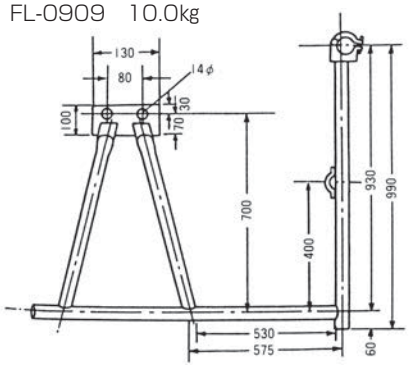
吊足場枠　FL-1509



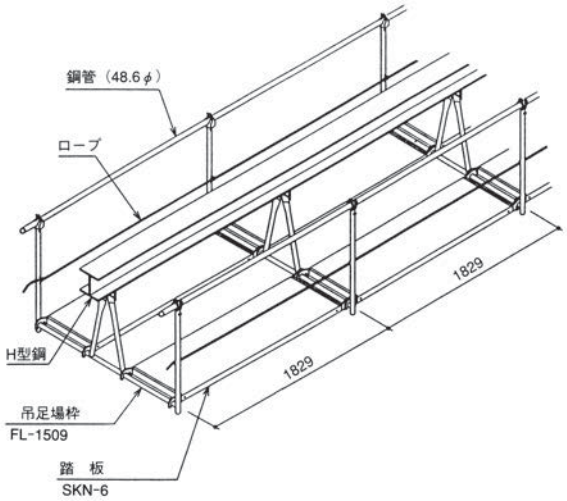
■組立及び使用上の注意

1. 吊り足場枠を架設するためのピース（取付けプレート）は、右図のものを使用して下さい。なお、プレートの材質としては、SS400が適当です。
2. 取付けプレートの溶接は鉄骨製作工場で行い、現場での溶接作業は極力避けて下さい。また、プレートの溶接は必ず両面溶接とし、溶接箇所は十分点検して下さい。
3. 吊り足場の組立は、取付け用馬等を利用して全て地上にて行って下さい。なお、組立中に鉄骨が転ばないよう、十分注意して下さい。
4. 吊足場枠の取付けに使用するボルトは、M12かW1/2の径で、長さが40のものを使用して下さい。ただし基準によりF8T（JIS B1186・摩擦接合用高力六角ボルト）以上のボルトとナット(1種)及び平座金のセットを使用して下さい。枠1箇所あたり2セット使用します。
5. 床材は基本的には認定品の踏板を使用し、左右の上部は単管で手摺りを取付け、中断の環にロープを通して下さい。
6. 作業を行う前に、ボルトの締め付け具合や各部に異常がないか確認して下さい。また、足場に取付けた補助剤や資材等の載荷物は、吊り込み時に落下しないよう十分結束して下さい。
7. 吊足場の安全荷重は、片側で1.96kN以下とし、できるだけ両側平均に載荷して下さい。特に強度の低いトラス梁等では、片荷による横曲がりを起こす場合がありますので、注意して下さい。
8. 鉄骨の柱回り等の足場の安全対策にも十分注意して下さい。

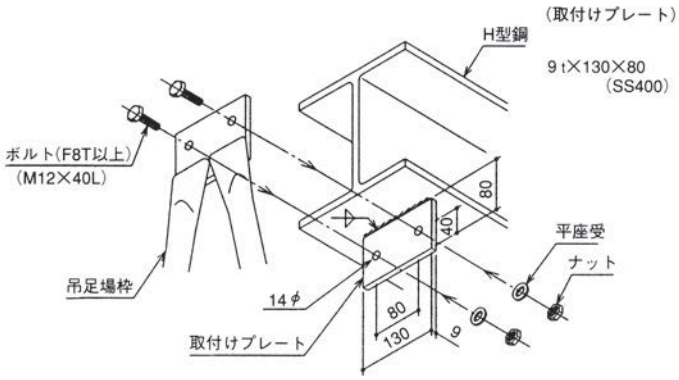
片持吊足場　FL-0909　10.0kg

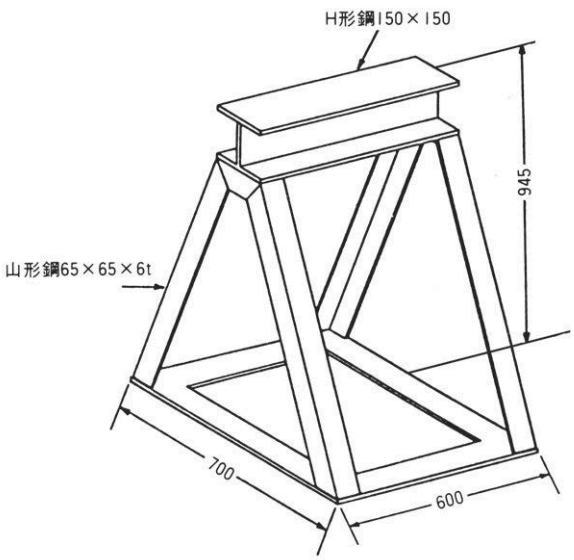


■取付け図



■取付け部詳細



※取付けプレートボルト類は取扱っておりません。

吊足場取付用馬　FL-26D　50.0kg